



# 大志



〔学校教育目標〕「よく学び、心豊かで、たくましい児童生徒の育成」

文責 浅利 進

## この1年間の成長…自分の花を咲かせよう！

令和5年度の学校生活も今日で終わりです。本当にあっという間でした。コロナウイルス感染症対策も緩和されたとはいえ、健康安全に十分注意を払いつつ様々な活動を一生懸命取り組んできましたね。地域、保護者の皆様方のご協力の中、順調に行われたと思います。

生徒の皆さんは、この1年間で自分のどこがどんなふうに成長したか分かるでしょうか。多くの方は自分ができなかったことはすぐ思いつくのですが、自分がどのように成長しているかを見つけるのが難しいようです。例えば、「来年はもっと勉強をがんばる」という目標を立てた人でも、「もっと頑張ればよかった」と感じるように思います。でも本当にそうでしょうか。



3月11日に第67回卒業証書授与式が行われました。卒業生はみんなさわやかな笑顔で卒業していきました。でも、卒業生の皆さんの中学校3年間は、毎日楽しいことだけではなかったはずですよ。楽しかったり、うれしかったり、つらかったり、後悔したり、泣いたり、笑ったり…。そんなことがあるたびに、どうすればよかったのか、どうすればよいのかに気付いていきます。人間は何歳になってもこの繰り返しです。たとえ夢があり、その夢が叶ったとしてもそれで終わりではありません。

また日々成長していくのです。そう考えると、今あなたはどれくらい成長しているのでしょうか。

もうじき桜の季節です。桜の開花には『600℃の法則』というものがあるそうです。それは、「その年の2月1日以降の最高気温を足し算していき、累積温度が600℃を超えた日に桜が開花する」というものです。桜も開花に適した気温に達すれば、急に咲くのではなく、時間をかけてしっかり準備していることがわかります。皆さんはまだこの準備の時期だと思います。

花は毎年咲くのだけれども、いつの花もきれいに咲きます。じっくり1年間咲くための準備をして、きれいな花を咲かせたいですね。

「自己肯定感（じここうていかん）」という言葉を知っていますか？ありのままの自分を認める感覚のことです。できなかったことや、悩んだりしたことだけで、自分はだめなんだと考えることはありません。あることはできなかったけれど、できてうれしかったこともあった。叱られることが多かったけれど、人のためになることもできた。そう考えると、皆さんは間違いなくこの1年間で成長しています。10個のできないことが見つかった人は、11個のできたことを見つけてみましょう。そして、来年もできることをいっぱい見つけて、大きく成長してください。